令和８年

多気営農センターたより 3月号

お知らせ

・**３月３１日は決算棚卸のため、多気営農センター店舗は休業とさせて頂きます。ご理解よろしくお願い致します。**

☆多気営農センター（店舗）３月の営業時間のご案内☆

◎平日の営業
- ３月　２日（月）～１３日（金）　８：４５～１７：００
- ３月１６日（月）～ ９月末まで　８：４５～１８：００

◎土、日曜日の営業
- ３月１日（日）～３月２１日（土）までの土日祝は休業とさせていただきます。
- ３月２２日（日）、２８日（土）、２９日（日）午前営業
  営業時間　８：４５～１２：００

尚、３月２２日（日）～５月１０日（日）は農繁期対応として土、日、祝日の営業を８時４５分～１２時００分とさせていただきます。

土壌診断をしましょう！

豊作のまず手始めは土作りです。人間と同じで作物の生活環境を整えることで作物を元気に育てることができます。これまでに土壌診断をされた方も、一度もしたことがない方も、ぜひ作物植付前には土壌診断を実施してみてください。

- 提出方法　・・・　多気営農センターにある専用の土壌診断袋に細かく砕いて乾かして土を入れてください。（診断は有料となります）
- 提出先　・・・　多気営農センター
- 結果　・・・　診断に約 2～3 週間かかります。結果が出れば連絡致します。

営農指導員たより　3月

水稲育苗管理　下記を注意し管理してください。

① 育苗器をお使いの方は使用前に温度計が壊れていないか、温度がきちんと上がるか一度確認をしてから使用してください。
（一年ぶりに使用すると機械に不具合が生じている場合があります。）

② ハウス内にて使用する緑化用の育苗シートが汚れや破れていると太陽光が入り緑化がうまくいかない場合があるので注意が必要です。
（銀色の育苗シートは表面のコーティングが剥げると太陽光が透過し、苗が白化するのでご使用前に一度広げて確認してください。）

③ ハウスの温度管理は、昼間 25℃、夜間 10℃を目標に温度調整をしましょう。灌水は過湿にならないように管理し、夕方の水やりは避けましょう。
（水が多く夜温が下がりすぎると根張りが悪くなる原因となるので気をつけて下さい。）

今後、３月～５月にかけての三重県の平均気温は高い確率６０％と予想されています。ハウス内の温度が高温にならないように気を付けください。ハウス内温度が高過ぎるとヤケ苗の発生リスクが高くなるので注意してください。

茶

○遅霜に注意しましょう。（防霜ファンは萌芽期の３週間前から運転）
防霜ファンのトラブルが多々ありますのでご注意を・・・！
ファンの角度・支柱の傾き・センサーのチェック位置・逆回転（運転中の見回りをおすすめします）

○カンザワハダニに注意
カンザワハダニは気温８℃以上で活動が活発化しますので、３月に発生の密度をチェックしておきましょう。被害チェックは一ヶ所で５０枚くらいの葉を見てそのうち２～３枚に被害葉を発見したら防除が必要と判断します。（親葉の表面が黄化する）株の内部やすそ葉で越冬する。

○農薬
バロックフロアブル　⇒　カンザワハダニ　※3 月下旬（萌芽期）
２、０００倍／１４日前・１回
ファルコンフロアブル　⇒　チャノホソガ
４、０００倍／　７日前・２回　※4 月上～中旬（開葉期）
※カメムシ多発園ではスタークル顆粒水溶剤（２，０００倍／７日前・２回）を散布。

◎ 詳しくは多気営農センター３９－６１７０までお問い合わせください。